

令和3年度上半期の公営企業の業務の状況

大阪府が実施している事業のうち、中央卸売市場事業、流域下水道事業及びまちづくり促進事業（阪南臨海、南大阪湾岸、阪南丘陵各地区）については、地方公営企業法の規定の一部の適用を受けて特別の会計を設け、一般会計等と異なり企業会計の方式によって経営しています。

以下、これらの公営企業会計について、令和3年4月1日から令和3年9月30日までの業務の状況を説明します。

大阪府中央卸売市場事業

■ 事業の概要

大阪府中央卸売市場は、生鮮食料品等の流通の近代化及び合理化に寄与することを目的として、昭和53年4月に開設し、府民に生鮮食料品等を円滑かつ安定的に供給しています。令和3年度上半期の業務量は、第19表のとおりです。

第19表

業 務 量

	取扱数量（上半期）		
	青果物	水産物	計
令和2年度	76,962 t	18,207 t	95,169 t
令和3年度	79,108 t	17,409 t	96,517 t

■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第20表のとおりです。

第20表

資産の現在高（令和3年9月30日現在）

（単位：百万円）

区 分	現 在 高	構成比
1 固 定 資 産	7,817	77.8 %
(1) 有 形 固 定 資 産	7,792	77.5
帳 簿 原 価	29,459	—
減 価 償 却 累 計 額	△ 21,667	—
(2) 無 形 固 定 資 産	1	0.0
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	24	0.3
2 流 動 資 産	2,236	22.2
合 計	10,053	100.0

企業債の現在高（令和3年9月30日現在）

（単位：百万円）

区 分	金 額	構成比
公 的 資 金		%
政 府 資 金	80	9.1
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	653	74.1
市 場 公 募 公 債	148	16.8
合 計	881	100.0

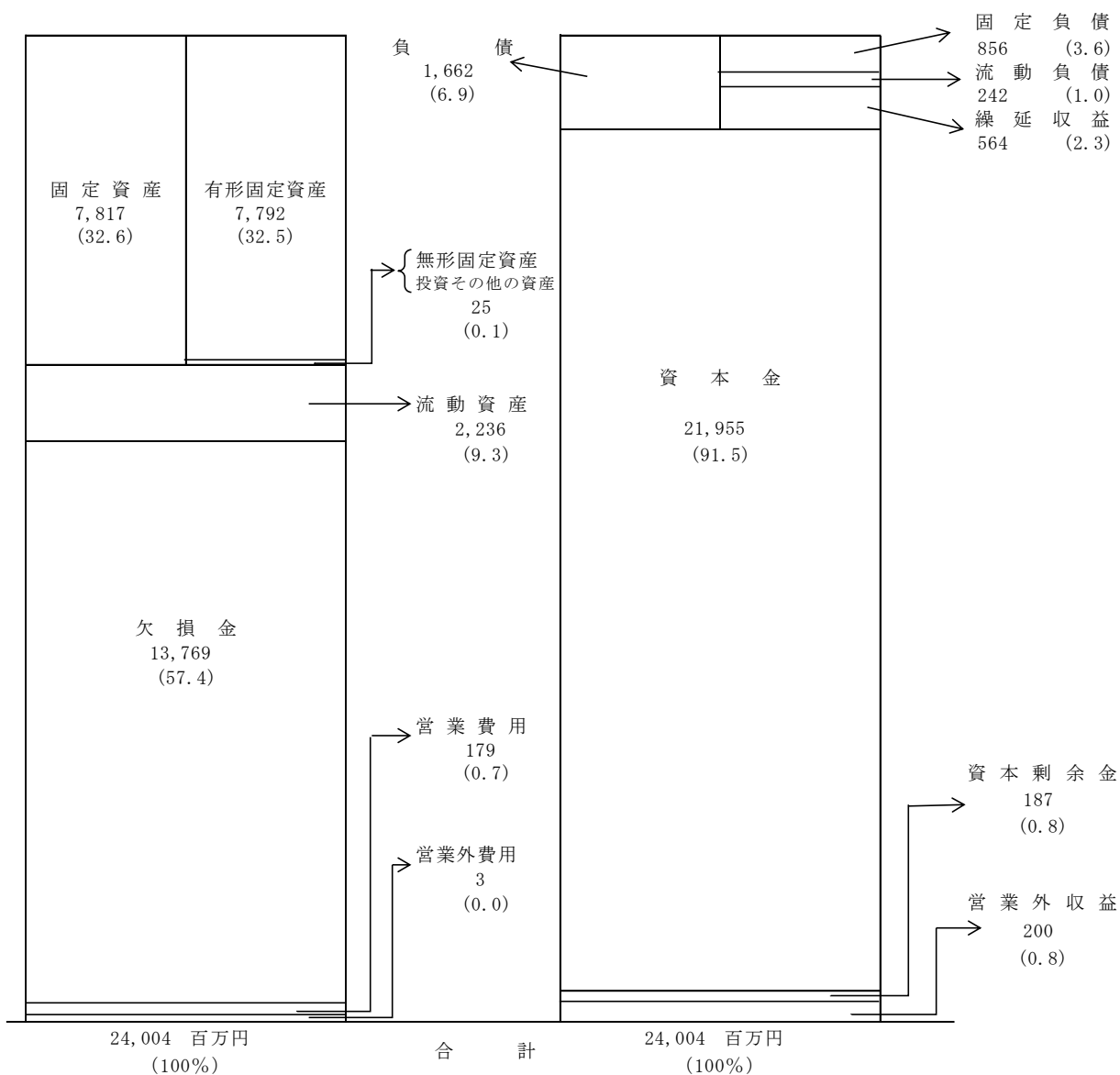
一時借入金の現在高（令和3年9月30日現在）

な し

■ 経理の状況

各勘定科目の残高の状況は下図、資本収支の状況は第21表のとおりです。

残高試算図（令和3年9月30日現在）



第21表

資本収支の状況（令和3年9月30日現在）

(単位：百万円)

区 分		予算現額 (A)	執行済額 (B)	差引 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
収 入	企 業 債 金	76	0	76	0.0
	出 資 計	40	16	24	40.0
	計	116	16	100	13.8
支 出	建 設 改 良 費	154	36	118	23.4
	企 業 債 償 還 金	63	32	31	50.8
	基 金 積 立 金 計	17	0	17	0.0
計		234	68	166	29.1
収 支 差 引		△ 118	△ 52	△ 66	—

大阪府流域下水道事業

■ 事業の概要

大阪府流域下水道事業は、昭和40年に流域下水道として全国に先駆けて事業着手し、現在では7流域12処理区(42流域関連市町村)において事業を実施しています。令和3年度上半期の業務量は、第22表のとおりです。

第22表

業 務 量

		令和3年度	令和2年度
取扱数量 (上半期)	総処理水量	413,627,199 m ³	376,017,040 m ³
	一日平均処理水量	2,260,258 m ³	2,054,738 m ³
	一日最大処理能力	2,530,420 m ³ /日	2,530,420 m ³ /日

■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第23表のとおりです。

第23表

資産の現在高 (令和3年9月30日現在)

(単位：百万円)

区 分	現在高	構成比
1 固定資産	1,049,396	98.4 %
(1) 有形固定資産	1,024,092	96.0
(2) 無形固定資産	67	0.0
(3) 投資その他の資産	25,238	2.4
2 流動資産	17,036	1.6
合 計	1,066,432	100.0

企業債の現在高 (令和3年9月30日現在)

(単位：百万円)

区 分	金額	構成比
公 的 資 金	18,200	11.1 %
政 府 資 金	12,568	7.7
地方公共団体金融機構	5,632	3.4
民 間 等 資 金	145,597	88.9
銀 行 等 引 受 債	155	0.1
市 場 公 募	145,442	88.8
合 計	163,797	100.0

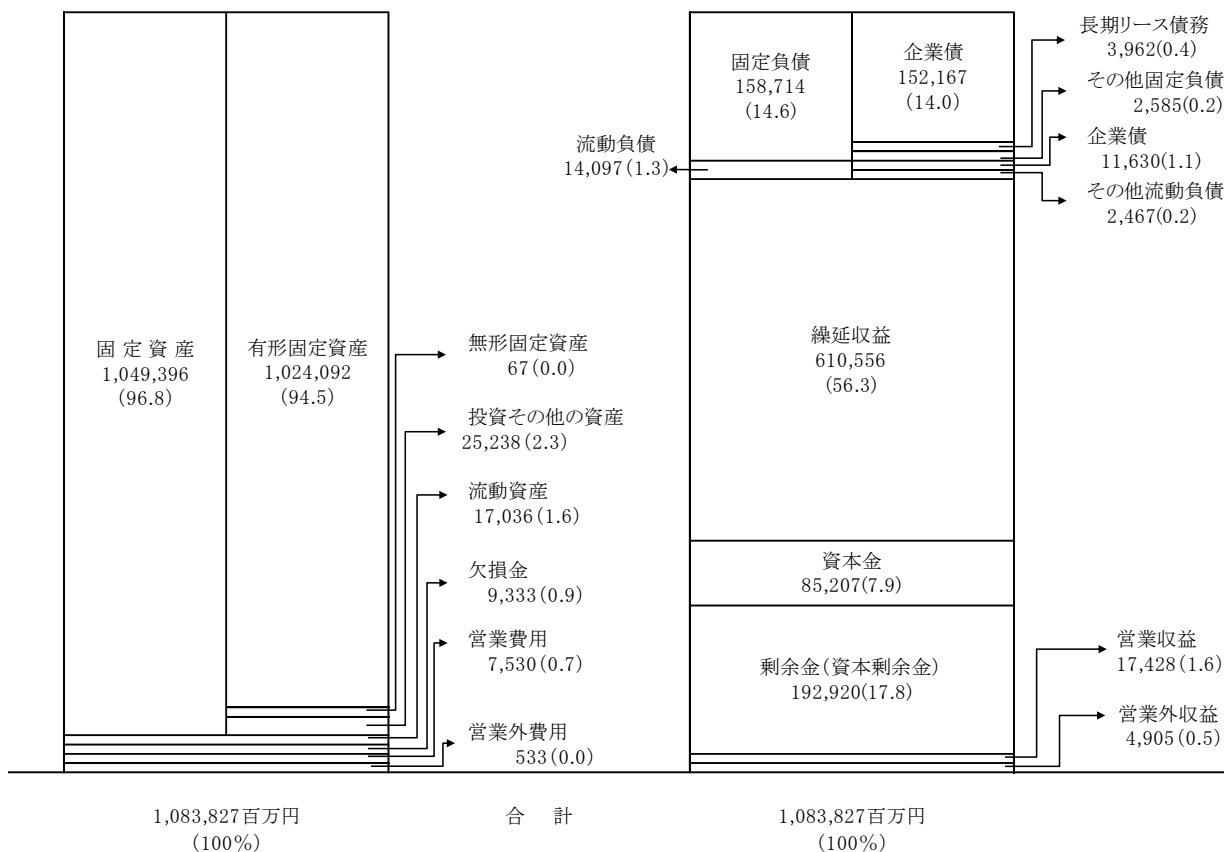
一時借入金の現在高 (令和3年9月30日現在)

な し

■ 経理の状況

各勘定科目の残高の状況は下図、資本収支の状況は第24表のとおりです。

残高試算図（令和3年9月30日現在）



第24表

資本収支の状況（令和3年9月30日現在）

(単位：百万円)

区 分		予算現額 (A)	執行済額 (B)	差引 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
					%
収 入	企 業 債 金	12,504	191	12,313	1.5
	出 資 金	5,988	3,500	2,488	58.5
	国 庫 補 助 金	12,274	0	12,274	0.0
	負 担 金	4,803	0	4,803	0.0
	受 託 金	717	249	468	34.7
	固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	—
	基 金 繰 入 金	4,268	969	3,299	22.7
	計	40,555	4,909	35,646	12.1
支 出	建 設 改 良 費 (繰越含む)	31,887	5,346	26,541	16.8
	企 業 債 償 還 金	15,941	4,311	11,630	27.0
	基 金 組 入 金	6,058	2	6,056	0.0
	国 庫 返 納 金	0	0	0	—
	建 設 負 担 金 返 還 金	0	0	0	—
	計	53,886	9,659	44,227	17.9
収 支 差 引		△ 13,331	△ 4,750	△ 8,581	—

■ 事業の概要

大阪府まちづくり促進事業は、阪南臨海地区、南大阪湾岸地区及び阪南丘陵地区の産業用地の貸付けを行うことなどを目的として平成15年4月に開始し、平成24年4月から、阪南丘陵地区の住宅用地についても対象としています。令和3年度上半期の貸付状況は、第25表のとおりです。

第25表

貸付の状況

地 区	前期までの実績 (H15～R3.3)	当期の実績 (R3.4～R3.9)		当期までの累計 (H15～R3.9)
		貸付分	契約解約分	
阪南臨海	21.9ha	—	—	21.9ha
南大阪湾岸	31.5ha	—	—	31.5ha
阪南丘陵	4.7ha	—	0.3ha	4.4ha
計	58.1ha	—	0.3ha	57.8ha

(注) 阪南丘陵地区の貸付面積の「契約解約分」は、定期借地事業者に対する土地売却に伴う契約終了分。

■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第26表のとおりです。

第26表

資産の現在高 (令和3年9月30日現在)

(単位：百万円)

区 分	現在高	構成比
1 固定資産	89,500	82.0 %
(1) 有形固定資産	89,500	82.0
(2) 投資その他の資産	0	0.0
2 流動資産	19,642	18.0
合 計	109,142	100.0

企業債の現在高 (令和3年9月30日現在)

(単位：百万円)

区 分	金額	構成比
民間等資金	100,010	100.0 %
市場公募	100,010	100.0
合 計	100,010	100.0

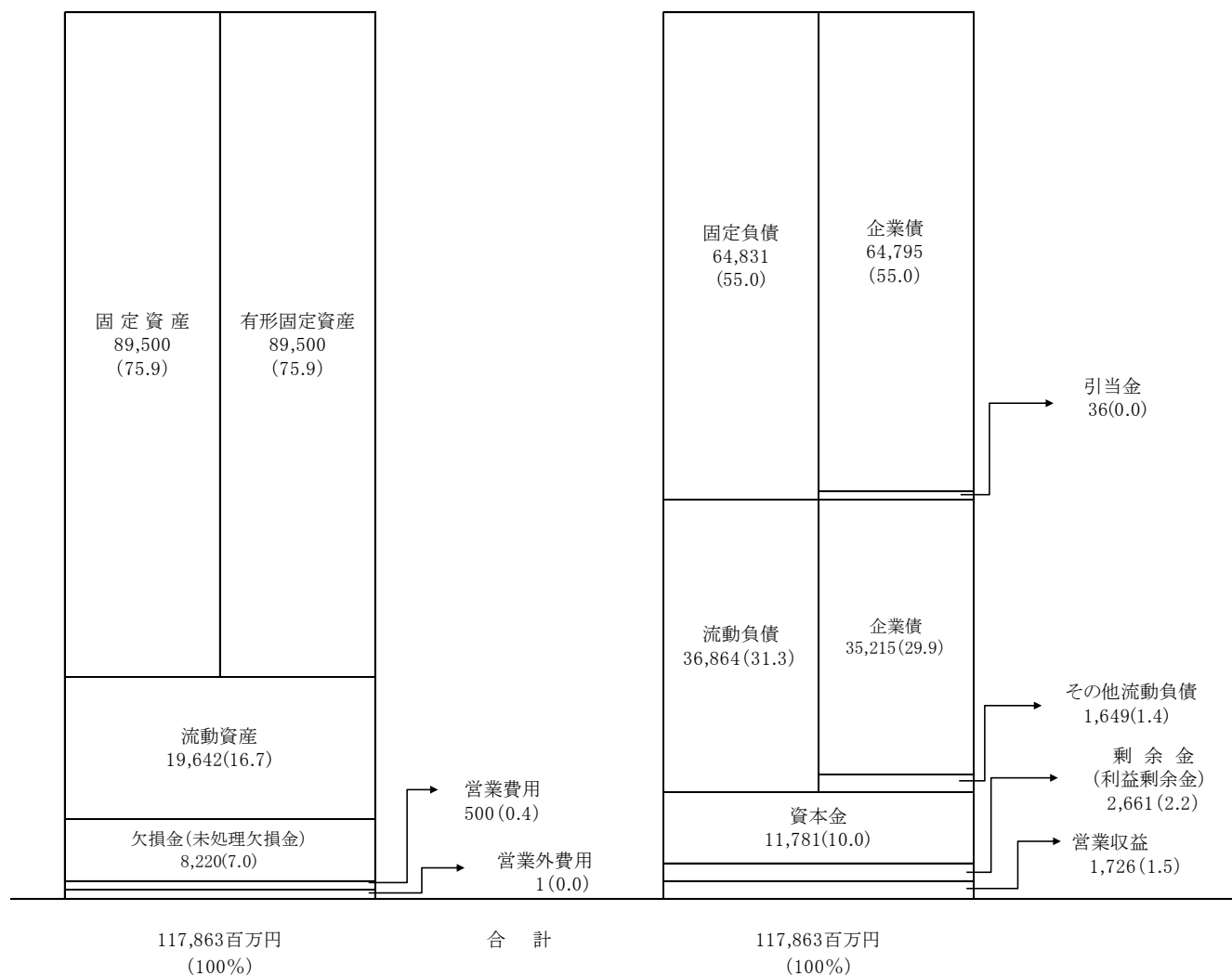
一時借入金の現在高 (令和3年9月30日現在)

なし

■ 経理の状況

各勘定科目の残高の状況は下図、資本収支の状況は第27表のとおりです。

残高試算図（令和3年9月30日現在）



第27表

資本収支の状況（令和3年9月30日現在）

(単位：百万円)

区 分		予算現額 (A)	執行済額 (B)	差引 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
収 入	企 業 債	32,790	0	32,790	0.0
	計	32,790	0	32,790	0.0
支 出	企 業 債 償 還 金	35,215	0	35,215	0.0
	計	35,215	0	35,215	0.0
収 支 差 引		△ 2,425	0	△ 2,425	—